

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-507888(P2005-507888A)

【公表日】平成17年3月24日(2005.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-012

【出願番号】特願2003-530240(P2003-530240)

【国際特許分類】

<b>A 6 1 K</b>	<b>38/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>8/96</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>8/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 Q</b>	<b>15/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 P</b>	<b>17/00</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	7/00	K
A 6 1 K	7/32	
A 6 1 P	17/00	

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月1日(2005.9.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ボツリヌス毒素を含む、臭汗症の予防および/または治療ならびに一般的な体臭の改善のための薬物。

【請求項2】

前記ボツリヌス毒素が、A型、B型、C型、D型、E型、F型、およびG型ボツリヌス毒素またはその誘導体もしくはその断片から選択される、請求項1に記載の薬物。

【請求項3】

ボツリヌス毒素を含む、一般的な体臭の改善のための化粧手段。

【請求項4】

前記ボツリヌス毒素が、A型、B型、C型、D型、E型、F型、およびG型ボツリヌス毒素またはその誘導体もしくはその断片から選択される、請求項3に記載の化粧手段。

【請求項5】

臭汗症の予防および/または治療ならびに一般的な体臭の改善のための薬物の製造のためのボツリヌス毒素の使用。

【請求項6】

一般的な体臭の改善のための化粧手段の製造のためのボツリヌス毒素の使用。

【請求項7】

前記ボツリヌス毒素が、A型、B型、C型、D型、E型、F型、およびG型ボツリヌス毒素またはその誘導体もしくはその断片から選択される、請求項1または請求項2に記載の使用。